

エコリーフラベル作成申請（様式 1）およびPCRレビューの記載方法について

エコリーフではこのたび、ISO14025 対応の一環として以下のお願いとして、以下 2 点の追加をお願いします。

基本的な内容は、以前にお知らせしておりますものと変更はございませんが（下記参照）、参加企業の皆様にご了承いただきたく、お知らせいたします。

1. ラベル作成申請 様式 1

様式 1 の表下には以下の表が記載されています。内部検証の場合には下記の様に「第三者検証者」と氏名の間に「システム審査員」（英語版では「System Auditor」）という用語を追記してください（検証のチェックは外部にチェック願います）。

外部検証の場合：	<input type="checkbox"/> 内部 <input checked="" type="checkbox"/> 外部 第三者検証者 氏名 ○○○○
内部検証の場合：	<input type="checkbox"/> 内部 <input checked="" type="checkbox"/> 外部 第三者検証者 システム審査員 氏名 ○○○○

2. PCRの様式

レビューの実施内容・また、改訂等の履歴等の記載方法を、下記の通り統一させていただきます。PCR の欄外に記載の内容（①レビュー実施日、②有効期限、③エコリーフ審議委員会、またはエコリーフ評価レビューパネル、（英語版ではPCR Deliberation Committee、または、Assessment Review Committee））。ただし、2007 年度末までに制定されたPCR は一律にエコリーフ審議委員会と記載。

PCRレビューの実施

PCRレビュー実施日（制定・更新・改訂）	年月日
有効期限	年月日
レビューア－名称（「エコリーフ審議委員会」または「エコリーフ評価レビューパネル」のどちらか）	代表者名（代表：○○○○） 所属（所属：○○○○）

本PCRの改訂等履歴

実施日	訂番	実施内容
00/00/00	**** - 01	*****
00/00/00	**** - 02	*****

以上よろしくお願いたします。

エコリーフラベル作成および登録公開申請時の記載について

エコリーフではこのたび、ISO14025 対応の一環として以下のお願いをすることとなりました。

エコリーフラベル様式 1 上に、公開日日付と PCR レビュー者および検証員の氏名を記載してください。本内容は 9 月 8 日より実施しますが、移行措置として 11 月末日までの期間は同措置を必須とせず、本年 12 月 1 日より必須とします。

手順は以下のようになります。

1. (外部検証の場合)従来どおり検証申請書(F36)にて検証申請してください。折り返し検証用書類一式、および、ソフト申請の方にはラベル作成支援システムを送付します。
2. ラベル作成支援システムを使用の場合には Ver.3.0.9 以上であることを確認してください。古いバージョンであれば事務局に連絡してください。
3. ラベル作成時に様式 1 の表下には以下の表が記載されています。以下の必要事項を記入してください。(赤字は記載例、実際には黒字で記載) なお、スペースの制約がある場合には適宜レイアウトを修正してください。

PCRレビューの実施: エコリーフ審議委員会 2008年8月8日 代表者氏名 _____ 所属 大学 _____
ISO14025:2006に従った本ラベル及びデータの独立した検証 内部 <input type="checkbox"/> 外部 <input checked="" type="checkbox"/> 第三者検証者*: 氏名 _____
プログラム運用者: 社団法人産業環境管理協会エコリーフ事業室 ecoleaf@jemai.or.jp

*システム認定を受けた事業者内の検証の場合は、システム認定をおこなった審査員の名称を記載。

[1]PCR の欄外に記載の内容 (エコリーフ審議委員会、または、エコリーフ評価レビューパネル、英語版では PCR Deliberation Committee、または、Assessment Review Committee)。ただし、2007 年度末までに制定された PCR は一律にエコリーフ審議委員会と記載。

[2]PCR の当該版に記載の制定日 (改訂日のあるときには改訂日)。

[3]PCR の欄外に記載の氏名。ただし、2007 年度末までに制定された PCR については一律に “石谷 久 (Hisashi Ishitani)” と記載。

[4]PCR の欄外に記載の組織名。ただし、2007 年度末までに制定された PCR については一律に “慶応義塾大学 (KEIO University)” と記載。

[5]一律に外部にチェックの印をつける。()

[6]外部検証の場合は外部検証員、内部検証の場合はシステム審査員(正 1 名)の氏名を記載。

4. 検証完了後、事務局に登録番号および登録公開日を確認して、様式 1 右上のマーク下部分(右図)に記載し、pdf 化してください。(赤字は記載例、実際には黒字で記載)スペースの制約がある場合には適宜レイアウトを修正してください。
5. 上記を含む公開ラベルの pdf と登録公開申請書 (F28) を事務局に提出してください。提出日は原則としてラベル記載公開日の 5 作業日前の午前中までとします。折り返し登録公開通知書を送付します。



No. XX-08-001

公開日 2008 年 9 月 9 日

以上よろしくお願いたします。

製品環境情報

Product Environmental Aspects Declaration



No. XX-02-001
 公開日 年 月 日

A セクション

B セクション

C セクション

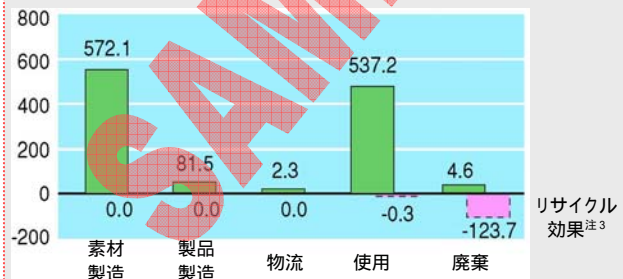
D セクション

E セクション

	全ステージ合計
温暖化負荷 (CO ₂ 換算)	xxx kg (xxx kg)
酸性化負荷 (SO ₂ 換算)	xxx kg (xxx kg)
エネルギー消費量	xxx MJ (xxx MJ)

()内はリサイクル効果^{注3}を含んだ環境負荷を示します。

各ステージ毎の温暖化負荷 CO₂換算値 [kg]



- (注) 1. 基礎データは、製品環境情報開示シート(PEIDS)並びに製品データシートに記載されています
 2. データ算出のための統一基準は製品分類基準 (PCR) をご覧ください。詳細は <http://www.jemai.or.jp> をご覧ください
 3. 「リサイクル効果」は、他製品へ及ぼす環境負荷の間接的な影響を示します
 4. 本製品の出荷国は【ここに国名を記載】ですが、現地の原単位データが未整備のため日本国内データを使用して計算しています

【その他環境関連情報】

製品環境情報 "PEAD" 制作上の要点 (詳細はガイドライン 3.2 節を参照)

1. ファイルフォーマット: MS-Word2000 とする
2. サイズ: A4 サイズに印刷できる範囲で任意とする
3. 登録番号: シンボルマーク下に登録通知書記載の「製品登録番号」(例 No.XY-02-999)を記載する
(外部検証方式による場合は、原則として検証番号の最初の「K-」を省いた番号となる)
4. 「その他環境情報」: 記載は必須ではない。なお記載しない場合はタイトルも消去する

旧版の様式2では「P S C」の表記を「P C R」に変更しています。

PCRレビューの実施: 代表者氏名 所属
 ISO14025:2006 に従った本ラベル及びデータの独立した検証 内部 外部 第三者検証者: 氏名
 プログラム運用者: 社団法人産業環境管理協会エコリーフ事業室 ecoleaf@jemai.or.jp

*システム認定を受けた事業体内の検証の場合は、システム認定をおこなった審査員の名称を記載

Product Environmental Aspects Declaration



No. XX-06-001

Date of publication

Aセクション

Bセクション

Cセクション

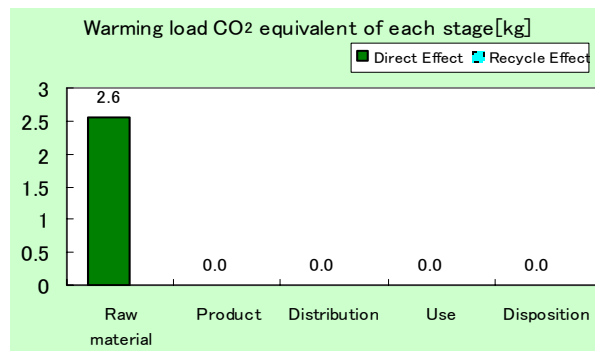
Dセクション

※Aセクション～Dセクションのテキスト枠は記述説明用に設置してあります。

削除してから記入してください。

Consumption and discharge in a life cycle	All the stage sum totals
Global Warming (CO ₂ equivalent)	2.56kg (2.56kg)
Acidification (SO ₂ equivalent)	0.002kg (0.002kg)
Energy resources (crude oil equivalent)	31MJ (31MJ)

※Figures in () indicated environmental impact including recycle effect *note3



Notes:

1. Original LCA data is available on PEIDS: Product Environmental Information Declaration Sheet, and Product Data Sheet.
2. Unified rules and requirements for EcoLeaf LCA, for intended product category, are available as a PSC: Product Specification Criteria. Visit EcoLeaf website under JEMAI homepage at http://www.jemai.or.jp/ecoleaf_e/ for details.
3. Recycle Effect illustrates an indirect influence to other products/services.
4. Basic Units used for calculations are based on Japan domestic data at this time, due to a lack of base data to establish localized Basic Unit for overseas locations adequately.

[Supplemental environmental information]

"PSC" on the form2 and form 3 of previous ver. was changed to "PCR".

PCR review was conducted by : < name and organization of the chair >

Independent verification of the declaration and data, according to ISO14025:2006 internal external

Third party verifier: < name of the third party verifier *>

Programme operator: Japan Environmental Management Association for Industry, ecoleaf@jemai.or.jp

* In the case of an business entity certified as an Ecoleaf-data-collection system, the names of certification auditors are written.